



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより
令和3年3月18日号

校長 村松 かおり

学校教育目標 夢をもって未来を切り拓く 調和のとれた子どもを育てる

40名の旅立ちを前に・・・

非常事態宣言再延長のニュースにやきもきしたものの、卒業式は計画変更しないで実施することとなり、今できる最良の方法を探りながら練習や準備を進めてきました。3/12(金)には在校生代表として5年生も参加し、予行練習を行いました。6年生の落ち着いた態度や、練習に制限があったことを跳ね返すような歌声・呼びかけに、当日への期待が高まった予行練習でした。また、真剣なまなざしで6年生を見つめ、儀式に必要な緊張感を見事に支えてくれた5年生にも胸を打たれ、4月から最上級生になることへの自覚を感じました。

春めいた天气に恵まれた3/10(水)には、校庭で6年生と過ごすお別れ集会が行われました。招待状の代わりに作った各クラスのメッセージ動画はそれぞれに工夫されていて温かく、6年生に対する感謝の想いが伝わるものでした。走り回ったりじゃんけんしたりジェスチャーしたりする子どもたちの楽しそうな表情や歓声。同級生と遊ぶ時とはち



よっと違って見える6年生の柔らかな笑顔。交流の持ち方が難しい昨今ですが、「人は人の中で育つ」ことを子どもたちの姿に改めて教えられました。

いよいよ明日3/19(金)、卒業式当日を迎えます。第128回卒業式、皆の気持ちを一つにした温かく清々しい式で、新しい世界へ力強く踏み出す42名の門出を祝いたいと思います。



ようやく開催できました！



3/9(火)、2度の延期を経て3・6年生が学年発表会を行いました。3年は「開け未来！ただけ音楽の扉」をスローガンとして、打楽器による合奏に加え手話合唱も披露し、6年はグループ演奏に家族への感謝を伝える動画を合わせ、大迫力の「情熱大陸」で締めくくりました。実行委員中心に主体的な取組ができたのも成果だと思います。ご参観くださった皆様、ありがとうございました。

4月当初の主な行事予定

- 5日(月) 1学期始業式 着任式 進級写真撮影
短縮日課4時間
 - 6日(火) 入学式 短縮日課3時間
 - 7日(水) 短縮日課4時間
1年保護者説明会
 - 8日(木) 短縮日課4時間
 - 9日(金) 給食開始 視力検査(2・3年)
学校訪問相談
 - 12日(月) 朝会(対面式) 身体計測(1～3年)
視力検査(4・5年)
 - 13日(火) 身体計測(4～6年、ひまわり級)
視力検査(1・6年、ひまわり級)
 - 14日(水) 委員会活動 進級写真撮影(1年)
 - 16日(金) 登校班班長・副班長会議
- ※感染症対策等により予定が変更される可能性があります。申し訳ございませんが、ご了承ください。



1年間ありがとうございました

修了式まで残り1週間となりました。臨時休業から始まった今年度、感染状況の変化に伴い先の見通しが立たないことが多く、保護者の皆様には大変ご心配やご負担をお掛けしました。また、従来の「開かれた学校」を維持できない中でも、地域の皆様は変わらず子どもたちのことを気にし、温かい言葉を掛けてくださいました。6月ようやく学校へ戻ってきた子どもたちが、いつも通りでないことへの不安や不満をこらえながら「新しい日常」に少しずつ慣れていく姿に、どれほど励まされたかわかりません。子どもたちの心のしなやかさと、それを支えるたくさんの方々のお力添えに再度気付かされ感謝した1年でした。

義務教育の9年間は、「自立」と「共生」へ向かう学びの場だと考えています。社会に生きる一員として、人と関わりながら自分の人生を切り拓いていく力をつけること。夢を持って幸せに生きる未来の姿を思い描きながら、目の前にいる子どもたちとしっかり向き合い、段階的な成長を目指して指導・支援すること。これを基盤として、来年度もコロナ禍における教育活動を柔軟に進めてまいります。これからもよろしくお願ひいたします。

個別に行った3年洗濯体験➡

